

経営比較分析表（令和4年度決算）

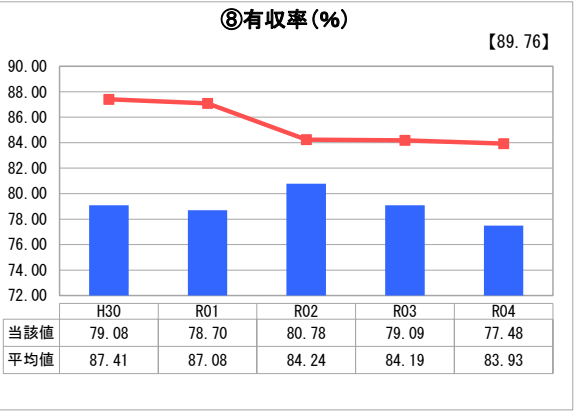
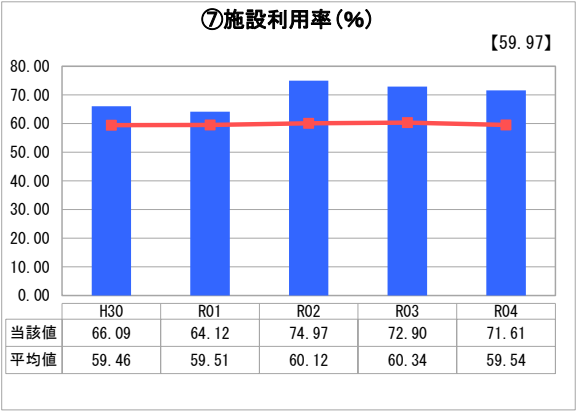
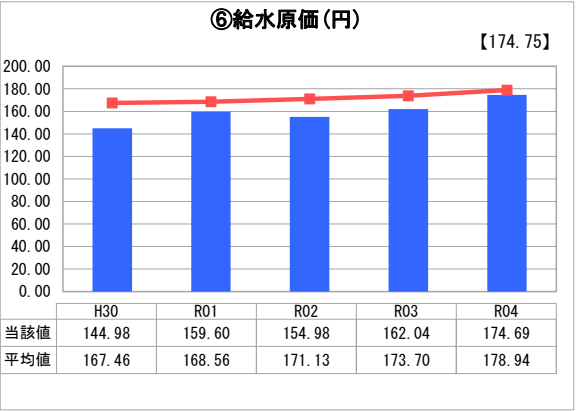
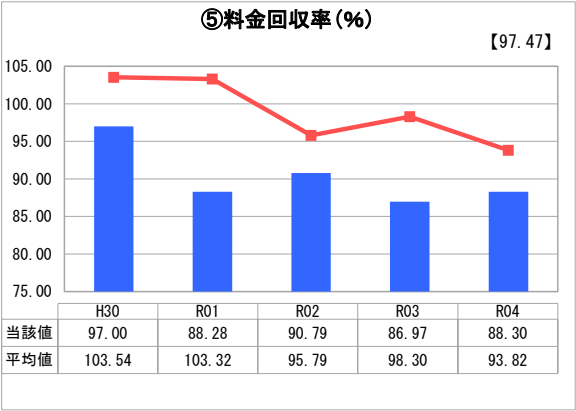
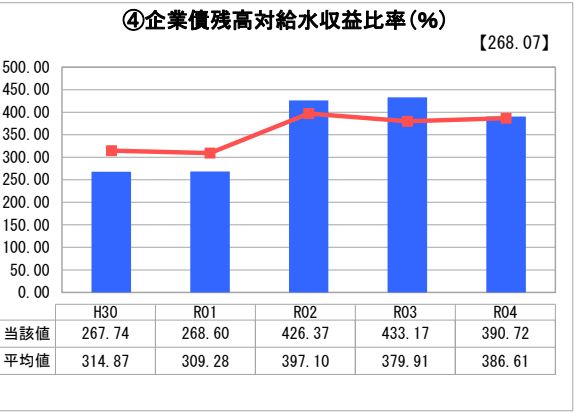
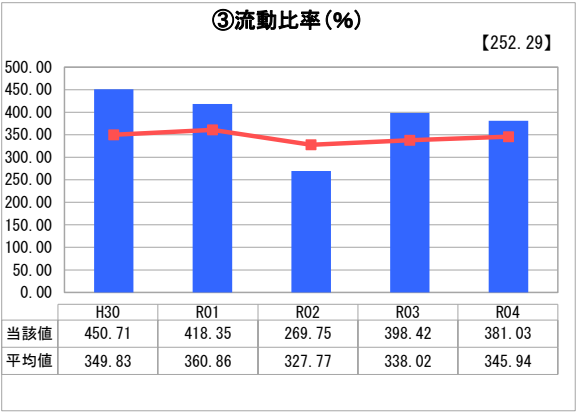
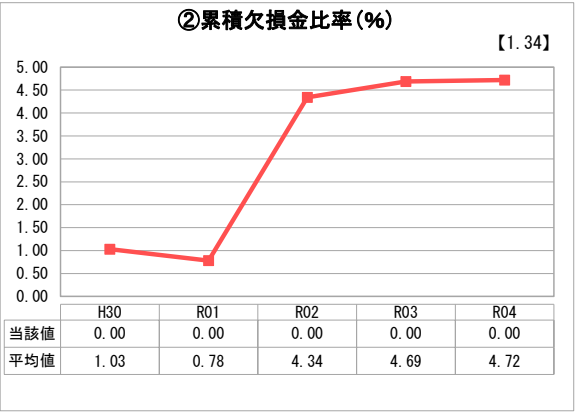
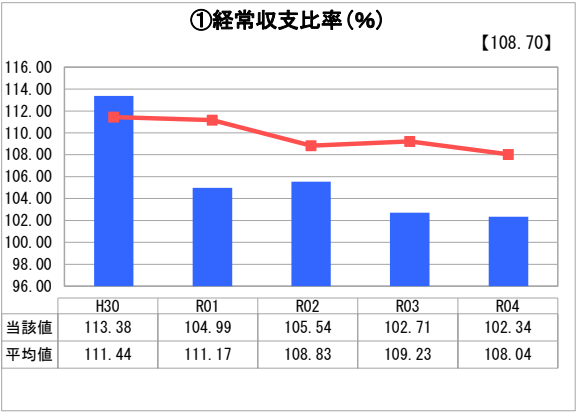
岩手県 宮古市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A5	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	78.40	99.01	2,717	

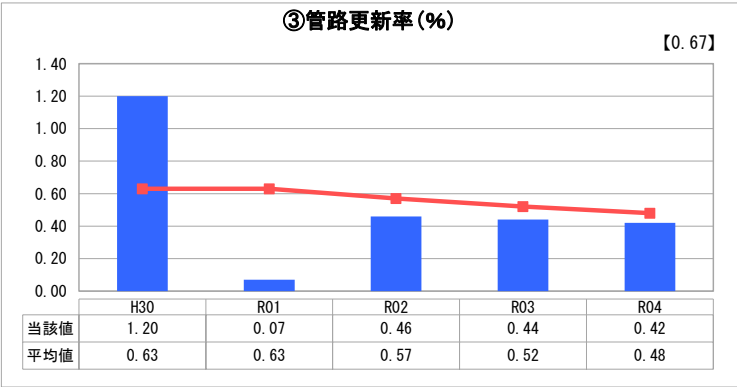
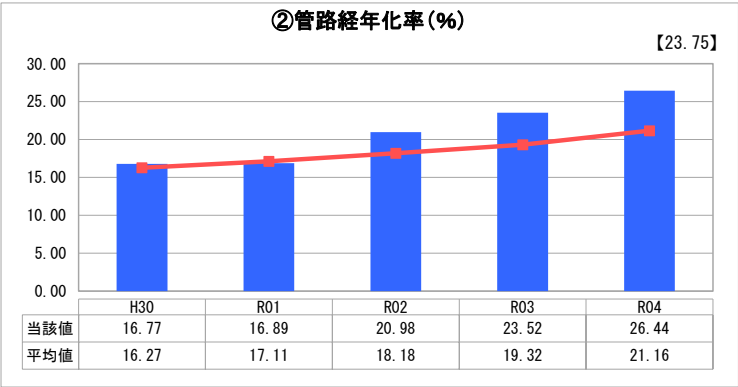
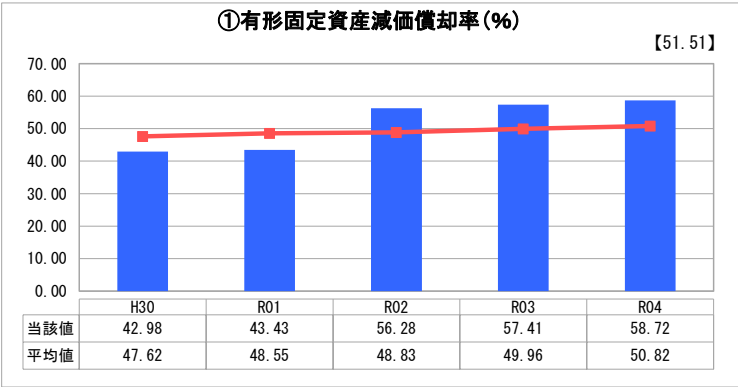
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
48,038	1,259.15	38.15
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
47,022	94.36	498.33

■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



1. 経営の健全性・効率性について

- ①経常収支比率
経常費用に対する経常収益の割合を表す指標です。各年度とも黒字を示す100%を超えています。
- ②累積欠損金比率
複数年度にわたって累積した欠損金の割合を表す指標です。累積欠損金はありません。
- ③流動比率
短期的な債務に対する支払能力を表す指標です。類似団体より高い割合で、必要とされる基準100%を超えており、支払能力は備わっています。
- ④企業債残高対給水収益比率
給水収益に対する企業債残高の割合を表す指標です。R02に簡易水道及び一部の飲料水供給施設の上水道への経営統合による一般会計からの企業債の移管に伴い、企業債残高が大幅に増加しました。R04は料金値上げによる給水収益の増加と企業債残高の減少により、当該比率は低下しました。
- ⑤料金回収率
費用をどの程度料金収入で賄えているかを表した指標です。100%を下回っており、適切な料金収入の確保が求められます。
- ⑥給水原価
水道水1mをつくるのにどのくらいの費用がかかっているかを表す指標です。類似団体より低く推移しています。
- ⑦施設利用率
施設の配水能力に対する配水量を表す指標で、施設の利用状況等を表す指標です。類似団体より高い割合で施設を利用しています。
- ⑧有収率
施設の稼働が収益にどのくらいつなげられているかを判断する指標です。水道管路等の老朽化により類似団体よりも低い割合となっています。

2. 老朽化の状況について

- ①有形固定資産減価償却率
資産の老朽化度合を表す指標です。類似団体と比較すると高い割合となっており、計画的に施設の更新を行う必要があります。
- ②管路経年化率
水道管の老朽化度合を表す指標です。類似団体と比較しても高い割合で推移しています。
- ③管路更新率
水道管を更新した割合を表す指標です。類似団体と比較して低い割合となっており、計画的に老朽管更新を進める必要があります。

全体総括

給水人口の減少等により経営は厳しさを増しています。水道施設や水道管の老朽化が進み、有収率を低下させる要因となっていることから、これらの更新を計画的に進めています。今後も料金収入の減少が見込まれ、財源確保が課題となっていることから、計画的に経費削減を行い、料金の見直しを検討する必要があります。